

## 関東甲信越百名山 94 座目「金北山」 95 座目「二王子岳」 報告

5/28 (金) 勤務終了後 自宅 17:00~19:50. 糸魚川 IC~20:40 黒埼PAにて車中泊

天気予報があまり良くないが、雨はなさそうなので、決行する。土日高速代1000円上限利用で出口に一番近い黒埼PAで車中泊する。同じような車が何台かある。ここはPAにしては規模が大きい。

5/29 (土) 4:15~5:00 ~新潟港「朱鷺メッセ」駐車場 佐渡汽船フェリー 6:00~8:30 両津港 レンタカーにて 8:50 ~9:25 白雲台 9:40~10:55 金北山 1172M 11:30 ~12:25 白雲台 12:35 ~13:20 両津港 14:30 ジェットfoil~15:35 新潟港 ~16:05 新潟亀田 IC ~16:20 聖籠新発田 IC ~17:20 二王子神社登山口 p 車中泊。

予想に反してあまり良い天気ではない。霧雨模様。そのせいか、乗客も少ない。そして寒い。多くの乗客はそのせいか、昼の客室で毛布(1000円)を借りて横になっている。私は椅子席だがとても寒い。当初はドンデンライナーを利用してドンデン山荘~金北山~白雲台と縦走予定であったが、天候が悪いので白雲台からの往復に変更する。交通の便がないので、レンタカーを借りる。タクシーよりは安いので。白雲台には、小綺麗な売店、トイレなどがある。これから登山する女性のグループがいた。霧雨だが雨具着て傘さして歩く。此処から先は航空自衛隊の管理道路で「許可」が必要である。登山とは言えない広い道路を歩く。わたしは運動靴である。当日は4グループ



30人位の縦走者がいたが、運動靴は私だけで足元を見られたが、気にしない。時々自衛隊の車が通る。そんな道端にも、延々と「シラネアオイ」が咲いている。不思議な光景である。天気が良ければ海を見下ろして景色が良いのだろうが、何も見えない。

山頂には自衛隊の施設と神社がある。100%今日は中高年のグループである。帰路は高いがジェットfoilにした。時速は72KM位が通常であった。登山口にはすでに8台位駐車していた。トイレ、炊事場、テーブルなどの設備がある。

5/30 (日) 5:30 ~9:15 二王子岳 1420M 10:30 ~13:00 P 13:20~あやめの湯入浴~15:23 聖籠新発田 IC ~17:30 糸魚川 IC~19:00 自宅 総走行距離 610KM。

今日は山開きとの事。登山道は幅も広くて整備されている。途中から登山道を雪が覆うようになる。この標高でこの残雪量は意外である。途中の避難小屋は水場もあり、良く整備されている。山頂下の小屋は少し古い。山頂からは真前に飯豊連峰がドッ

シリと横たわっているが、上部が雲の中で見え  
ない。人気の山で続々と登山者が押し寄せて来る。  
下山中も大勢登って来た。往路は気にならなかつ  
たが、帰りはグチャクチャの登山道になり、スパ  
ッツは必要だし、地元の人達は「長靴」姿も見ら  
れたが、一理ある。カタクリがやたらと多かつた。  
サンカヨウ、ショウジョウバカマ、ユキツバキ、  
オオカメノキが咲いていた。駐車場は満杯で道路  
まで駐車してあつた。登山客の多いのも驚きであ  
る。新潟県は登山人口の多い所のような。若い人  
達の姿も見られた。残



雪と新緑のコントラストの良い山行であつた。飯豊連峰が顔を見せてくれれば最高だ  
たが。天気予報が悪いほうへ外れた。登山届けに記入した 13 : 00 丁度下山した。